

まほろば元気通信

co-op shizenha nara official newsletter vol.1222-1 2024.1.29

注文専用ダイヤル

フリーダイヤル **0120-408-154**

携帯電話(無料通話プランなし) 0570-050-154
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-666-3321

受付時間▶ 月10:00~21:00 火~金8:00~21:00 土8:00~10:10

組合員サービスセンター

フリーダイヤル **0120-408-300**

携帯電話(無料通話プランなし) 0570-063-008
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-603-0080

受付時間▶ 月~金 8:30~20:00

第8回 理事会報告

■開催日:2023年1月12日(金)10:00~14:55
■場所:コープ自然派奈良会議室(田原本)

□承認・議決事項
①労働者協同組合百企画業務委託の件を承認しました。②パン工房の余を剰分について新規寄付先を確認しました。③第22回通常総代会の役割を確認しました。

□主な討議・報告事項
①1月度事業報告・総務報告 ②ビジョン取り組みについて ③総代研修について ④第22回通常総代会について ⑤2024年度事業活動方針案について⑥第7次中期計画策定について ⑦2024年度役員補充について ⑧子ども笑顔基金プロジェクトについて ⑨障がい者補助について

□事業実績
・拡大実績(12月度)加入126名 脱退89名 (累計)加入1,750名 脱退930名
・組合員数(12月末)18,329世帯(前年比105.9%)
・供給高実績(12月度)261,919千円(前年比109.9%)(累計)1,791,777千円(前年比104.7%)
・経常剰余金(12月度)12,118千円(前年比577.8%)(累計)16,156千円(前年比150.3%)

ビジョン推進会議報告

■開催日:1月18日(木)10:00~12:00 ■場所:コープ自然派奈良会議室&オンライン
■参加者:チーム・地区くらぶ15団体中13団体、理事12名中11名、事務局2名

□主な議案
①企画書承認 ②放射能汚染水の海洋放出ミニ学習会
③年度末活動報告会について ④天平マルシェについて ⑤連絡・相談など

□トピックス
◆2023年8月、福島第一原発の放射能汚染水の海洋放出がはじまりました。これから30年以上、海に流し続ける計画です。放射性物質の拡散につながる海洋放出の問題点について共有しました。コープ自然派はこの放出に反対しています。

◆10月のトピックス

| | | | |
|---------------------------------------------------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 地区くらぶ(奈良)ゆったりさん 1/19「デコ巻き寿司を作ろう」イベントの準備をしています。 | 地区くらぶ(奈良)わ 2/13健康お茶会のレシピを決めました。お楽しみに! | 地区くらぶ(郡山)スマイル 次のイベントは、4月にパウンドケーキ作りを予定しています。 | 地区くらぶ(天理)ニコニコくらぶ (欠席) |
| チームぼこあばお料理しましょう! 2月末くらいに調理実習やお茶会をやりたいと企画中です。 | チーム地域医療を考える奈良の会 戦争についての講演会をやりたけれど、しばらく忙しくて…… | チーム 遊ゆうさーくる 初イベント天然素材のカゼ予防グッズ作り、楽しくやれました♪ | チーム すくすく この1か月はとくに報告なしです。 |
| チーム daisy (欠席) | チーム Civic 3/10アフリカの女性と子どもの人権についての学習会を企画。 | チーム 自然派防災カフェ 今年度はメンバーがなかなか集まれません。今後どうしようかな…… | チーム カラフル 3/10アフリカの女性と子どもの人権についての学習会を企画。 |
| チーム 経世済民Spica 12/15初イベントでチームメンバー2名加入してくれました♪ | チーム tenTEN 3/6「森の中を歩いてみよう」イベントを開催します! | チーム オリーブの木 3月に次のイベントを開催予定です。お楽しみに! | チーム・地区くらぶ募集中! |

□連合商品委員会より最新情報☆
◆調味料で有機米を使ってみよう!
コープ自然派では、有機米の取り組みに力を入れています。そのままごはんとして食べるのももちろん、有機米を使った良質な調味料も続々発売中!
・自然派Style有機生みそ ・自然派Style国産有機純米酢 ・自然派Style有機塩麹 など、ぜひお試しくださいね♪



事務局NEWS
今週ぜひチェックしてほしいお知らせをお届けします。

お問い合わせの前に
組合員サービスセンターへのお電話が集中しつなかりにくくなってあります。お問い合わせをいただく前にホームページの「よくあるご質問」をご確認ください。



キッチンカー出店情報
毎週月曜日 11時頃-14時頃@みのりの里しらにわ
毎週金曜日 10時頃-12時頃@旬の里まみが丘



お友だち紹介キャンペーン
お友だちにコープ自然派を紹介すると、紹介した組合員さんと紹介されたお友だちに、10フレンド差し上げます。ご紹介特典の条件:フレンド獲得には、新しくご加入頂いたお友だちが、ご加入後2か月以内に、1万円以上(商品代金)のご利用が必要です。お友だち紹介をお待ちしております!!

私のおすすめ商品
『自然派Style大粒納豆』
商品名の通り、豆一粒がとて大きくて食べ応えがあります!私は、なごみつゆをちょっとかけて食べています。臭みが少なく、豆の味がしっかりしているので、納豆が苦手な方にも一度食べてほしい商品です!!先週に続き、腸活にお勧めです~(職員 山本友梨奈)

配送スタッフ紹介
こんにちは配送担当川北です!インフルエンザが流行っていますが皆さんお元気にされていますでしょうか?栄養たっぷりの自然派の商品を食べて元気に過ごしましょう(1665コース 川北和雅)

「令和6年能登半島地震 緊急支援募金」にご協力をお願いします。
2024年1月1日、石川県能登地方を震源として最大震度7の大地震が発生しました。コープ自然派では44号から48号の間、緊急支援募金活動に取り組みます。組合員の皆様ご協力よろしくお祈いします。詳しくは商品ニュースをご覧ください。※支援募金はポイント対象外です。また、寄付金控除の対象外です。

010016
令和6年能登半島地震
緊急支援募金
1口 **500円**

報告 キッズスタッフ新規登録説明会&託児の基本講習会

■開催日:2023年7月14日
■場所:コープ自然派奈良 活動室
■主催:キッズステーション

イベント時の託児スタッフ(キッズスタッフ)の新規登録説明会を3年ぶりに開催しました。自己紹介、ハンドブック読み合わせの後に、子育て支援NPO「ハッピースマイル」代表、廣田浩子さんから、託児の際の心構えや、あると便利なグッズ紹介、こんな時はどう対応するか、などのお話をうかがいました。



◇心構え…「安全第一」を念頭に、託児部屋やトイレの場所などの状況確認をしましょう。感染症対策として、抱っこ時は子どもが正面を向くようにし、顔と顔を近づけないようにします。保護者やお子さんとのコミュニケーションが大切なので、泣き止まない時などは無理に引き離さず、相談しながら対応しましょう。



◇便利グッズ…雨の日に店頭においてある傘袋は、ふくらませば風船に早変わり、お子さんの気を引くのに役立ちます。チラシは折り紙や紙鉄砲にして遊べます。紙コップ、たこ糸、チラシ、テープの芯など組み合わせれば、けん玉や輪投げのおもちゃになります。大きいお子さんなら、作る場所から一緒に楽しめます。紙おむつはお茶などこぼした時の雑巾代わりに、スリングは抱っこもおんぶもできて、おくるみとしても重宝します。どれもかさばらないので、常備しておくのがおすすめです。

和やかな雰囲気の中、廣田さんの豊富な経験に基づいたお話は、託児の時だけでなく、子育て中の方にも役立つような内容で、とても参考になりました。今回の講習で得たことを、今後のイベント運営に生かしていきたいと思ひます。
【報告者:西村いずみ】

◇自然派の野菜セット
<46号> 注文番号 318 1,080円(税込)

ぜーんぶ奈良県産! 奈良県農民連から鮮度バツグンで届きます。直近のお届けは、春菊、生なめこ、紫大根、アイスプラント、スティックブロッコリー、小松菜。

◇谷農園の野菜セット
<46号> 注文番号021135 1,080円(税込)

長年根強いファンをもつ、すべて無農薬の野菜セットです。様子をみて出せるものを…



◇直近のやさい産地情報◇
1月は暖冬傾向のため多くの作物が前倒しで出荷される傾向にあります。キャベツ、ブロッコリー、にんじんなどは豊富に出てくる予定ですが、大根は1月後半から出荷量が減る可能性があります。
【ミニ白菜】…思っていたより早く収穫が終わってしまったため、全量中止
【有機ミニチンゲンサイ】【小松菜】…生育遅れが発生している産地があるため、一部中止
【有機つくね芋】…シーズン終了のため、在庫分のみの納品となり一部中止



堺セミナー「快適になる中古住宅のリノベーション」

中古住宅は陽当たり、風通し、家事動線、冬の寒さと夏の暑さ、耐震性と、改善したい点等がたくさんあります。限られた予算でどれだけ納得のいくリノベーションができるのか事例にて解説します。

■日時:2月3日(土)13:30~

■場所:堺市産業振興センター (大阪メトロ御堂筋線「なかもず」駅、南海高野線「中百舌鳥」駅より約300m)

■講師:細江由理子(建築士・ライフオーガナイザー1級)

■参加費:500円(協会会員は無料) ■申込締切:2/2(金)

■詳細・申込:NPO法人国産材住宅推進協会(06-6395-3332) 【メール】info@kokusanzai.org



詳細・お申し込みはこちら

協会セミナー「国産材住宅の家づくり」

コロナ禍を経験し、暮らしの空間の大切さが見直され、改めて木の家が注目されています。

調湿性能が高く、触れて暖かい。塗り壁や様々な自然素材との相性の良い国産材の家。1部屋の杉板フロアへの張替えリフォームから、1000万円からの大規模改修工事、もちろん新築まで。自然素材の知識はもちろん、メンテナンスや価格について、リフォーム、新築それぞれの実例を元に、国産材の家づくりについて学び相談できるセミナーです。

■日時:2月10日(土)13:30~

■場所:協会事務所2階 (大阪市淀川区新高4丁目10-25) 阪急宝塚線「三国」駅南出口を西へ徒歩約3分

■講師:中津真(民家・建築士)、北山康子(協会・代表)

■参加費:500円(協会会員は無料) ■申込締切:2/9(金)

■詳細・申込:NPO法人国産材住宅推進協会(06-6395-3332) 【メール】info@kokusanzai.org



詳細・お申し込みはこちら

見学会「築18年目のOB宅訪問」

平成17年に新築された神戸市西区の家を訪ねます。薪ストーブに屋根緑化、手造りキッチンに木製サツと、自然志向であれば誰もが憧れる住まい。定年後の暮らしを楽しむに相応しい裏庭は、薪割りやDIYの作業スペースとしてフル活用です。18年を経過した今、メンテナンスも含め家をどう住みこなすか、様々な気づきを与えてくれる家です。薪ストーブの暖かさも体感ください。

■日時:2月17日(土)13:30

■集合場所:神戸電鉄粟生線「栄」駅改札口 ※見学会場まで車で送迎します。(約5分)

■参加費:無料 ■申込締切:2/16(金)

■詳細・申込:NPO法人国産材住宅推進協会(06-6395-3332) 【メール】info@kokusanzai.org



詳細・お申し込みはこちら

報告 自然派の牛肉は何が違う？ 徳志満さんに聞いてみよう！ 試食あり★

自然派のカタログ”ポスティ“でおなじみ、近江牛の徳志満さんをお招きしてお話を伺い、持参頂いたお肉を調理して実食させてもらいました。

「高価なお肉なのでいちばん美味しく食べてもらいたい」という徳志満さんから、お肉の解凍方法や焼き方を教わりました。気になるお肉の安全性についても、飼料は減農薬の滋賀県産飼料米などであることや、牛の産まれた場所や親牛に至るまで簡単に検索できる個体番号の存在についてもお聞きすることができました。

当たり前に見える牛肉のことですが知らないことばかりで、大切に育てられた牛さんを頂くわけですからもっと知っていかないといけないと思いました。

味付けは自然派styleの焼肉のたれ一本。徳志満さんのシェフも「バランスのよいタレ」と絶賛されていました。 【報告者:山口晶世】

- 開催日:2023年7月3日
- 場所:コープ自然派奈良 会議室
- 主催:ゆったりさん



報告 ボードゲームで性教育を学ぼう!先ずは大人から♪

今回はボードゲームを通して性教育を学ぶ機会だったのですが、土日イベントとゆう事もあり事務所とチームとの連携がうまくいかず参加名簿が手に入らないとゆう不測の事態が起きてしまいました。イベント終了後に連絡が取れ、1名参加予定だったものの体調不良によるキャンセルがあったことが分かりました。土日イベントの場合事務所がお休みなため連絡が取れないので、万が一の事故等発生した場合どう対応すればいいのかをまた相談したいです。また、イベント名簿を頂く日にちが明確でないので、イベント何日前等決めていただけたら分かりやすいです。

今回のイベントは参加者も少なく、結果参加人数0人になってしまい原因としては会費が高かったのか、おやつ代のみ頂く形にすればよかったですと思いました。【報告者:澤井】

- 開催日:2023年7月16日
- 場所:miimoホール
- 主催:ニコニコくらぶ



報告6 鳴門市ドイツ館②

2023年8月17~18日、理事研修として板野セットセンター、鳴門市賀川豊彦記念館、鳴門市ドイツ館、太子屋(豆腐)、マストミ(まぐろ)、幸崎けやき堂(餅)を訪問しました。全12回に分けて報告します。

四国の八十八ヶ所霊場では様々な場所から訪れるお遍路さんをもてなす「お接待」の風習があります。きっと地域の人たちはドイツの人たちにも「お接待」の心でもてなしたのでしょ。地域の人たちは俘虜たちの進んだ技術や文化を取り入れようと指導を受けたり、俘虜たちを「ドイツさん」と呼び彼らと交流したそうです。ドイツ人捕虜たちが去り長く放置されていたドイツ兵の慰霊碑を1948年偶然地域住民が発見、その後地域の人たちが清掃をするようになりました。そのことがドイツに伝わると元捕虜の人との交流が始まり、当時の写真や品物が次々と寄贈されました。鳴門市は1972年ドイツ館を建設し、それらを展示、1974年には日独の交流をさらに進めようとリュウネルブルク市との姉妹都市提携を結びました。収容当時の構築物が数多く残存し多くの遺構が残っている板東俘虜収容所跡は、2018年国指定史跡となっています。

ドイツ人俘虜が帰国した2年後に賀川豊彦さんが「生協の父」と呼ばれるようになったきっかけの「日本農民組合創立宣言」をされました。大正時代はどんどん手作業から機械化に移り変わり、工業生産が高まる中で大きな資本に対抗するには農民が団結して組合を作ることが必要と提言しています。同じ時代に東北では宮沢賢治が移り変わる時代を危惧して「農民芸術概論綱要」を提言しています。組合と芸術、分野が違うように感じますが「農業」こそ人間が生きるのに必要なのに、今のままでは時代に飲まれてしまうというような焦りがあって何か変化しなければならないという先見の明もっていたのだらうなと感じました。



報告7 こだわりとうふ太子屋①

2023年8月17~18日、理事研修として板野セットセンター、鳴門市賀川豊彦記念館、鳴門市ドイツ館、太子屋(豆腐)、マストミ(まぐろ)、幸崎けやき堂(餅)を訪問しました。全12回に分けて報告します。

まいの太子屋さん。店舗に直結してすぐ裏手が工場になっており、1日に1000枚の揚げと1000丁の豆腐を作ります。

大豆は北海道のユキホマレ(甘味・糖質)と、愛知のフクユタカ(コク・高蛋白)をブレンドし、甘味とコクの両方が出るようにしているそうです。おぼろ豆腐は北海道の渡部さんの無農薬の大振袖(青大豆)を使用しています。にがりは高知の海工房のもの、揚げに使う油は、平田産業のなたね油と、全てこだわりの材料を使っています。

豆腐の製造工程は、
 洗浄(雑菌を除くため、ここでしっかり洗う)
 →浸水(夏は1日、冬は1日半)
 →すりつぶして豆乳とおからに分ける
 →豆乳を温めて、泡をすくい取る
 (消泡剤不使用なので手作業)
 →にがり打ち(一瞬で決まる職人技)
 →絹はそのまま、木綿はプレスして成型
 →パック詰め
 →完成 という流れです。



報告 103・106・130万円の壁のお話をみんなで学ぼう♪

- 開催日:2023年7月14日
- 場所:ISTAはばたき
- 主催:tenTEN

今回は女性のためのお金のお勉強会ということで、私自身この3つの壁がなんとなく分かるけど説明はできないなあと思っていて、きっと同じような方々がいるはず!と思い開催させて頂きました。松田さんのお話はとっても分かりやすく、難しいこともシンプルに教えてくださりみなさんとも食いつくようにお話を聞いてくださいました。家計のやりくりをしている女性が、どこまで理解して働くかによって、将来の貯蓄額が変わったり自分の生活に合った働き方によってどうしていけばいいのかも分かりました。今回ご参加してくださったみなさま、ありがとうございました。【報告者:奥田】

